令和5年度 南木曽町表彰式 式辞 (要旨)

今年の夏は9月の末まで猛暑が続くという暑い夏でしたが、いつしか朝晩めっきりと冷え込むようになり山々の木々も美しく着飾る季節となりました。 本日「文化の日」にご来賓各位のご臨席を頂く中で、令和5年度南木曽町表彰式を挙行する運びとなりました。 町の発展のために多大なるご尽力を頂いた皆様方を表彰できますことは、当町ならびに町民にとってこの上ない喜びであります。 まず持って受賞者皆様方のご労苦に感謝申し上げ、ご功績に敬意を表すると共に心からお喜びを申し上げます。 またご多用の中、ご臨席の栄を賜りましたご来賓各位にはお礼を申し上げます。

本日の表彰式は、永年にわたり町づくりの各分野において献身的な活動を続けられたり、町政の進展や住民の皆さんの模範となる徳業を示すなど、多大な貢献をされた皆様を表彰する意義深い式典です。 受賞される皆様方はそれぞれのお立場で永年にわたって誠心誠意ご努力ご苦労を積み上げて来られ、その結果が町や地域の発展、或いは町民の福祉向上、生活改善などに対して功績をもたらしているものであり、重ね重ね感謝とお礼を申し上げる次第です。 また、支えてこられたご家族や関係の皆様にも感謝を申し上げます。

皆様活躍の源は、「郷土愛の精神」とも言えるふるさとを愛し、ふるさと南木曽や 地域を思うたまものであり、そのご功績は、豊かで活力ある南木曽町を創り上げてい く上で欠かせない貴重な財産でもあります。 あわせて、受賞者の皆様が示された崇 高な精神をも引き継いでいかねばならないとの思いでもあります。

南木曽町には、人口減少への取り組みをはじめとして様々な課題が山積していますが、こんな時こそ、時々の課題に正面から向き合って取り組んでこられた皆様方の姿を思い浮かべ、住民の皆さんと一緒になって課題解決に取り組み、将来にわたって住民一人ひとりの健康で幸せな生活と、地域に活気と活力があふれる町となるよう努力を惜しまない思いを新たにするものです。 先人や諸先輩方の努力で築かれた「なぎそ」という町・地域を受け継ぎ守り育てていくことが、この町に住む私どもの最大の使命でもあります。

町としましては、そのために様々な施策や取り組みを行っている訳でありますが、 どうか皆様方には、これまで培われた経験や見識をもとにご教示を今後とも賜ります ようご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申します。また、受賞者の皆様の更なるご活躍を 期待するものであります。結びに、本日ご列席の皆様のご健勝とご多幸を、心よりご 祈念申し上げまして式辞といたします。

(令和5年11月3日 南木曽会館ホール)